

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月2日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東  
 コード番号 7504 URL http://www.kohsoku.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赫 裕規  
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 及川 敏正 TEL 022-259-1611  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	21,052	4.9	690	△2.6	748	△1.1	479	0.2
30年3月期第1四半期	20,073	5.2	709	△1.1	756	△0.4	478	△11.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 666百万円 (29.1%) 30年3月期第1四半期 516百万円 (△5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	24.82	—
30年3月期第1四半期	24.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	45,310	25,717	56.8
30年3月期	45,527	25,321	55.6

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 25,717百万円 30年3月期 25,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	14.50	—	14.50	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	2.9	1,460	0.3	1,540	0.5	1,020	0.7	52.81
通期	85,000	3.2	2,950	1.0	3,100	0.6	2,100	1.3	108.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	20,973,920株	30年3月期	20,973,920株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,661,107株	30年3月期	1,661,107株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	19,312,813株	30年3月期1Q	19,312,973株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の4ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、基本的には堅調に推移したものの、海外情勢の不安定化を受けて、今後の先行きについては相変わらず不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、競争の激化や個人消費の伸び悩み、人件費等のコストの上昇を受け、業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、地域密着型営業を基本としながら、新規エリアや新規顧客の開拓、既存顧客の深耕を進めてまいりました。また、積極的に市場の要望に応えながら「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社グループの機能を発揮するために、お取引先への商品・企画の提案や情報提供に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間での業績は売上高210億52百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益6億90百万円（同2.6%減）、経常利益7億48百万円（同1.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億79百万円（同0.2%増）となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億16百万円減少し、453億10百万円となりました。これは主に、現金及び預金14億50百万円減少、商品及び製品2億75百万円増加、投資有価証券5億50百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億13百万円減少し、195億92百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金3億1百万円減少、未払法人税等3億8百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億96百万円増加し、257億17百万円となりました。これは、主に利益剰余金2億8百万円増加によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は14億50百万円となり、当第1四半期連結会計期間末の資金は78億47百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が3億7百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は4億93百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が1億49百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は6億49百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、前第1四半期連結会計期間が3億25百万円であったのに対して、当第1四半期連結会計期間は3億7百万円となりました。

## 四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結会計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	761,930	760,337
減価償却費	168,147	164,598
のれん償却額	6,086	—
賞与引当金の減少額	△143,581	△157,499
退職給付に係る負債の減少額	△3,121	△9,933
売上債権の増加額	△373,186	△214,625
たな卸資産の増加額	△181,421	△285,877
仕入債務の減少額	△140,186	△301,523
未払消費税等の増減額(△は減少)	△51,917	7,502
法人税等の支払額	△447,448	△564,584
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	96,702	108,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	△307,998	△493,140
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△132,059	△359,116
投資有価証券の取得による支出	△10,862	△310,213
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,812	19,697
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,735	△649,632
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入金の純減少額	△20,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△44,356	△37,325
配当金の支払額	△260,871	△270,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△325,228	△307,844
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	△782,961	△1,450,617
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	7,660,615	9,297,756
<b>VI 現金及び現金同等物の第1四半期末残高</b>	6,877,653	7,847,139

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	平成29年6月期	平成30年6月期	平成30年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	49.27	57.46	54.59
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1、2	—	—	17,617.55
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※1、2、3	—	—	—
自己資本比率(自己資本/総資本) (%)	57.04	56.76	55.62

※1 前第1四半期連結累計期間である平成29年6月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため、記載していません。

※2 当第1四半期連結累計期間である平成30年6月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載していません。

※3 前連結会計年度である平成30年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載していません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月2日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,381,830	7,931,514
受取手形及び売掛金	13,667,623	13,882,248
商品及び製品	3,653,426	3,928,672
仕掛品	77,156	68,985
原材料及び貯蔵品	116,990	135,792
その他	123,604	196,893
貸倒引当金	△30,836	△30,619
流動資産合計	26,989,795	26,113,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,832,744	4,775,511
土地	9,610,822	9,610,822
その他(純額)	1,141,536	1,448,778
有形固定資産合計	15,585,103	15,835,112
無形固定資産		
その他	155,504	156,699
無形固定資産合計	155,504	156,699
投資その他の資産		
投資有価証券	1,806,256	2,357,122
長期貸付金	14,925	14,560
投資不動産(純額)	298,999	298,037
繰延税金資産	399,399	275,426
その他	301,097	284,008
貸倒引当金	△23,790	△23,954
投資その他の資産合計	2,796,887	3,205,201
固定資産合計	18,537,495	19,197,014
資産合計	45,527,291	45,310,501

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,216,452	15,914,928
未払法人税等	577,166	268,951
賞与引当金	432,688	275,189
その他	1,350,511	1,533,591
流動負債合計	18,576,818	17,992,660
固定負債		
長期未払金	48,230	45,870
リース債務	302,711	318,549
繰延税金負債	621,195	589,600
退職給付に係る負債	602,861	592,724
その他	53,937	53,124
固定負債合計	1,628,935	1,599,869
負債合計	20,205,754	19,592,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	22,680,337	22,889,323
自己株式	△1,354,736	△1,354,736
株主資本合計	24,874,341	25,083,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446,243	633,551
退職給付に係る調整累計額	952	1,093
その他の包括利益累計額合計	447,195	634,644
純資産合計	25,321,537	25,717,971
負債純資産合計	45,527,291	45,310,501



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	20,073,877	21,052,762
売上原価	16,457,480	17,340,636
売上総利益	3,616,396	3,712,126
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	458,675	494,836
給料及び手当	1,063,843	1,121,640
賞与引当金繰入額	161,819	165,393
退職給付費用	31,085	27,602
のれん償却額	6,086	—
その他	1,185,642	1,212,157
販売費及び一般管理費合計	2,907,153	3,021,630
営業利益	709,242	690,496
営業外収益		
受取利息	41	283
受取配当金	15,723	16,539
仕入割引	22,755	24,214
受取賃貸料	13,401	13,301
その他	9,762	10,322
営業外収益合計	61,686	64,661
営業外費用		
支払利息	90	—
賃貸収入原価	5,110	4,484
その他	9,027	2,488
営業外費用合計	14,228	6,972
経常利益	756,700	748,184
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,152
受取補償金	5,230	—
特別利益合計	5,230	12,152
税金等調整前四半期純利益	761,930	760,337
法人税等	283,390	280,972
四半期純利益	478,540	479,364
親会社株主に帰属する四半期純利益	478,540	479,364

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	478,540	479,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,659	187,307
退職給付に係る調整額	450	141
その他の包括利益合計	38,109	187,448
四半期包括利益	516,650	666,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	516,650	666,813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。